

令和6年度学校関係者評価委員会評価結果

1. 令和6年度 学校関係者評価委員会の開催

日 時：令和7年3月18日（火）11:00~12:00

出席者：委 員：教育に関する有識者1名、看護管理者1名、卒業生1名、保護者1名
地域企業代表2名

学校側：学校長1名、副学校長1名、教育主事2名、事務長1名

議 事：1) 令和6年度の学校運営について各委員からの評価
2) 学校運営に関する課題
3) その他

2. 評価結果

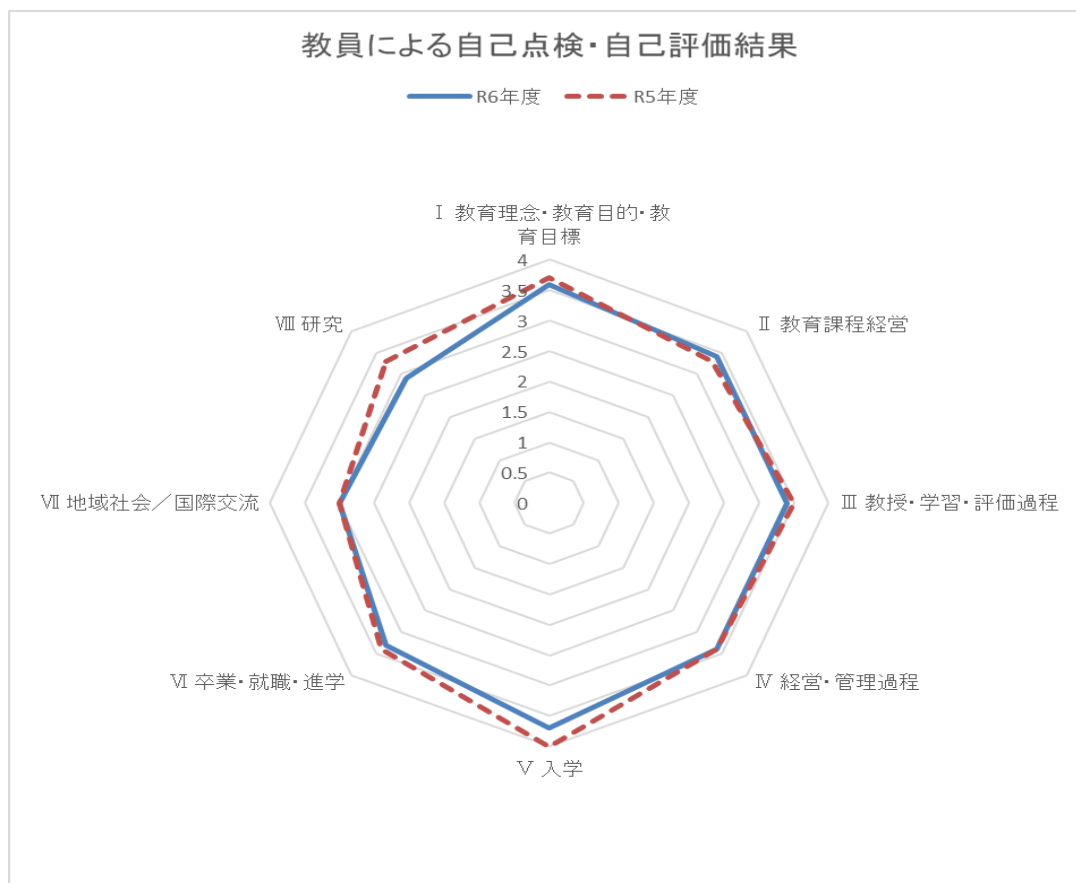


表 1. 学生による学校評価 n = 224

質問項目	令和 6 年度末 (%)			
	大いに そう思う	そう思 う	ややそ う思う	全く思 わない
1. 教育方針・教育理念は、明確に示されている。	25.2	58.5	15.3	1
2. 基礎分野の教育内容に満足している。	27.1	53.3	17.9	1.7
3. 専門基礎分野の教育内容に満足している	29.1	51.3	18.6	1
4. 専門分野の教育内容に満足している	27.7	53.2	18	1.1
5. 実習の教育内容に満足している	25.8	53.2	19.3	1.7
6. わかりやすい授業が多い	14	44.8	35.6	5.6
7. 専門的な知識が身につく	29.7	55.2	14.1	1
8. 専門的な技術が身につく	21.7	55.8	19.1	3.4
9. シラバスと実際の授業に内容は概ね一致している	29.7	51.9	18	0.4
10 学習するための教材及び図書は十分である	35.6	42.8	20.6	1
11. 個別指導、進路相談など学生をサポートする体制が整っている	18.6	43.4	33	5
12. 健康管理体制に満足している	24.5	43.4	25.8	6.3
13. 課外活動に満足している	35	38.2	22.5	4.3
14. カリキュラムに対して評価する機会が与えられている	36.2	46.1	17.3	0.4
15. 学校職員は、学生の関心事に耳を傾け、近づきやすい	22.5	50.6	21.9	5
16. 全体的にみて、本校で学んだことに満足している	21.2	48	28.4	2.4

3. 学校関係者評価委員会による評価結果

- 1) カリキュラムに関しては、3 校合同カリキュラムであるため、確保しにくい解剖生理学や病態生理学の専門の医師を確保することができ、恵まれているといえる。授業運営に関して、オンライン・オンデマンドでの学生の受講態度に指導を要する学生がいるとのこと。一斉に画面を見るのではなく、個別で視聴させることや教室の環境の工夫が必要であると思われる。
- 2) 授業資料を点検し、非常勤講師に工夫をお願いしているとのこと。今後は、国家試験問題を入れることや文字の大きさの提示等、資料作成のひな型を作成する必要がある。
- 3) 学校運営に関して、多くの改善がみられる。学校の強みを意識した運営を今後は取り組んでほしい。

4. 学校運営における課題及び今後の取り組み

- 1) わかりやすい授業・指導方法の展開に向けた教員の教育実践力の向上を図る
- 2) 職員間の速やかな情報共有と報告体制を整備し、学生に根拠を持った説明・指導を行う。
- 3) 職員各自が考えるリスクと成果を共有し、PDCA サイクルを循環させ、学校経営に取り組む。